

～ 国立劇場 50周年記念初春歌舞伎公演 ～

とおしきょうげん しらぬい ものがたり

通し狂言 しらぬい譚 (仮題)

開催期日・集合場所

平成29年1月 6日(金) 11時開場・12時開演

JR掛川駅南口 7時10分出発 19時40分散散予定

JR静岡駅南口 8時00分出発 19時00分散散予定

平成29年1月16日(月) 11時開場・12時開演

JR沼津駅北口 8時00分出発 19時00分散散予定

JR三島駅北口 8時40分出発 18時30分散散予定



国立劇場HPより

☆応募者数により集合場所・時間等が変更になる場合もありますが、御了承願います。

座席 1等A席 座席の確定は、12月中旬頃となります。

チケットは、当日、皆様にお渡しします。(申し込み順に、前列より確定。)

(参考) 前回の座席(1階席・4列37番～10列48番)

昼食 劇場内2階「十八番」にて11時より、いただきます。

募集定員：各日45名(各日大型バス1台) 合計90名

受付開始：平成28年6月10日(金)

*先着順にて受付、定員になり次第、キャンセル待ちへの御案内となります。

参加費用：(バス代・昼食代・チケット代・イヤホンガイド代・保険等)

掛川駅乗車 19,400円

静岡駅乗車 18,400円

沼津駅・三島駅乗車 17,900円

お申し込み後のキャンセルは出来ませんので、どなたか代わりにの方の御参加をお願いいたします。

<事業概要>

12月開催予定の、「仮名手本忠臣蔵」と同じく、国立劇場開場50周年記念事業公演となります。

江戸の庶民に親しまれた絵入りの長編小説“合巻(ごうかん)”その中の最長編と言われる作品が『白縫譚(しらぬいものがたり)』です。この作品は大いに流行し、初編の刊行と同じ年に河竹黙阿弥が劇化したのを始め、歌舞伎・講談・浮世絵・双六・映画などが数多く制作されました。原作におけるスペクタクルの要素を盛り込み、歌舞伎ならではの娯楽性に富んだ華やかな舞台をお送りします。

出演者は、尾上菊五郎(鳥山豊後之助)ほか、豪華な顔ぶれとなっています。

※申し込み方法は、同封してありますハガキに御記入後、52円切手を貼って投函願います。

【個人情報の取り扱いについて】

参加申込者の個人情報は、参加申込者との連絡、会員事業の実施、保険加入、緊急時における緊急連絡先、医療機関、保険会社との連絡以外の目的では使用しません。

【問合せ先】(公財)しずおか健康長寿財団 健康増進生きがい推進課

TEL 054-253-4221・FAX 054-253-4222